読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-57

場面の 移り変わり

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

時と 場所に
しるしを



こたえ

- 1　(1) 駅のホーム　(2) その日の夜　(3) いなかのおじいちゃんの家
- 2　(4) ㋐ 別れるのが さびしい　(5) ㋐ いなかで 過ごした 夏の 思い出

みてあげる ところ

- 場面は「朝・駅のホーム」→「電車の 中」→「夜・自分の 部屋」と 移って います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

心情と 情景

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) 冷たい雨がしとしとと降り始めていた　(2) 少しだけ顔を上げた
- 2　(3) ㋑ 悲しく 重い 気持ち　(4) ㋐ 少し 前を 向き 始めた 気持ち

みてあげる ところ

- 雨は 負けた 悲しさ、雨が やんで さしこむ 夕日は 気持ちが 少し 明るく なった ことを 表して います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-59

物語の 主題

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

題名や 最後の
言葉に 注目



こたえ

- 1　(1) 新しいのを買ったほうが安いよ。　(2) 持ち主の思い出
- 2　(3) ㋒ 直った 時計を 大切に 思う 気持ち
  (4) ㋐ 物に こめられた 思いを 大切に する ことの 尊さ

みてあげる ところ

- 主題は、おじいさんの 最後の 言葉と、父親の 時計を 直して もらった 少年の 様子から 読み取ります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-60

表現の 工夫と 効果

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) 銀世界　(2) ギュッ、ギュッ
- 2　(3) ㋒ 雪と 遊ぶ 楽しさが 伝わる　(4) ㋑ その ときの 感じが そのまま 伝わる

みてあげる ところ

- 「雪が 返事を する」は 人で ない ものを 人のように 表す 表現（擬人法）です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）